

2016年3月11日

東日本大震災5周年をむかえて

東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から5年が経ちました。この震災によりかけがえのない多くの命が失われ、また多くの方が被災されました。最愛の方を亡くされたご遺族の皆さまに改めて哀悼の意を表すとともに、被災されたすべての皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

被災地での復興を目指す努力は、官民の連携もあり徐々に実を結んでいます。一方で、いまだに20万人近くの被災された皆さまが仮設住宅や親族宅などで避難生活を送るなど、真の復興はまだ道半ばであると言えます。

メットライフ生命は、被災したすべての皆さまが本当に安心して暮らせる生活を取り戻せるよう一日も早い復興を心からお祈りしています。そして引き続き被災者の皆さまの御心に寄り添い、復興への努力をさまざまな形でお手伝いしてまいります。

生命保険会社として社会的な責務を改めて自覚しながら震災での様々な経験を生かし、人生の「もっと」をかなえる応援ができるよう最善を尽くしてまいります。

全役職員一同、御霊の永遠に安らかならんことを改めてお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆さま、被災された皆さまへの思いを胸に哀悼の意をここに捧げます。

メットライフ生命保険株式会社
代表執行役 会長 社長 最高経営責任者
サシン・N・チャー